

心の原風景 —我が母校—

佐渡市立南佐渡中学校

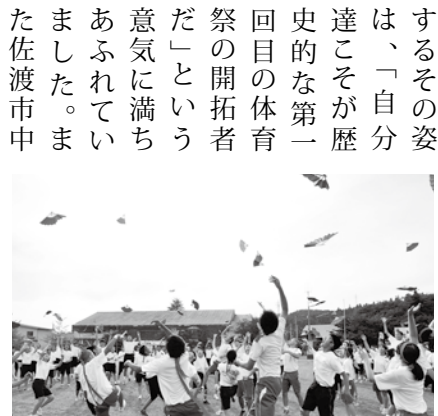
平成26年4月、旧小木中学校と旧羽茂中学校が統合し、南佐渡の地に南佐渡中学校が開校しました。旧の町村を越えた初めての統合です。



佐渡にS中あり～校章

佐渡産の杉の香かおる真新しい校舎の正面には、光輝く校章が掲げられています。Sを横した形は、南佐渡中学校の「南||South」のSと「佐渡||Sadō」のSを重ねて表現しています。そして、Sの形そのものが、私たちの故郷佐渡です。また、十字の星は、ここ南佐渡の地から、未来への希望に満ちた息吹を発信しようという強い意気込みを示しています。

さて、開校した学校の主人公は、146人の生徒達でした。生徒会は、『飛翔く挑戦の年』のスローガンを掲げ、力強くその第一歩を踏み出したのです。全校生徒が一つになり本気で声を出し、踊り競い合った体育祭。躍動



舞い上がる扇～体育祭終幕

するその姿は、「自分達こそが歴史的な第一回目の体育祭の開拓者だ」という意気に満ちあふれていました。また佐渡市中学校音楽発表会では、人と人のつながりの大切さや平和の尊さを伝える合唱を、南佐渡中生の魂の歌声に乗せ、聴く者の心を揺さぶりました。そして会場は感動と賞賛の拍手に包まれたのです。全校生徒心一つに本気で仲間と共に歌うことの欲びに満ちあふれたその姿から、ここまで共に南佐渡中学校を創り上げてきた第一期生としての誇りが伝わって来ました。

南佐渡中学校の教育目標は『自尊共生 創造』です。不確実なこれからの時代をやさしく逞しく生き抜く精神です。そして、南佐渡中学校は、佐渡島内で唯一「佐渡」を校名に冠した学校です。この誇りを胸に、これから文化をつなぐ中等教育の拠点として、力強く歩みます。

◆教育委員会学校教育課
(両津支所内) ☎23-4898

生活情報 さど

衣類の洗濯表示が変わります！

— 絵柄を変更 国際規格に —

多様化する素材の衣類を、商品を購入した人がどこの国の人であつても洗濯方法がわかるよう、国際的な規格にあわせるための対応として、現行の洗濯絵表示が平成28年12月から変わります。新しいマークは、ヨーロッパなどで使われている国際標準化機構(ISO)の規格に沿うものです。改正で特徴的なのは、絵柄の簡略化と、洗濯や乾燥時の方法なども細分化し、新マークは41種類に増えます。

例えば、洗濯の方法については、現在、洗濯機を使える場合は「洗濯機」、手洗いは「たらい」と描き分けていますが、新しい表示では「たらい」に統一されます。「たらい」の絵柄であつても、洗濯機が使えないという意味ではなくるので注意が必要です。手洗いは、「たらい」に手を差し入れた絵柄になります。洗濯時の操作の強弱は、たらいなどの絵柄の下に「一(横棒)」を加えて表します。棒がなければ普通操作。1本なら弱く、2本ならば普通操作。1本なら弱く、2本ならば普通操作。

非常に弱く操作すると言う意味です。乾燥の方法を示す「服」の絵柄もなくなり、「□(正方形)」で表されます。乾燥機が使える場合は「□」の中に「○(丸)」、自然乾燥の場合は「□」の中に「—」や「—」の棒が入ります。アイロンがけの方法は、現在はアイロンの絵柄の中に「高」「中」「低」の文字で適切な温度を示しているが、改正後は日本語の文字情報をなくし、1〜3個の「点」で表し、点の数が多いほど温度が高いことを表します。クリーニングの「ドライ」などの表示は、溶剤の種類などによってアルファベットの「P」「F」「W」で表記します。

今後は一定の周知期間を経て新たな表示に切り替わります。見慣れたマークが大幅に変更されるので、慣れるまでには戸惑いそうですが、海外で購入した衣料や並行輸入品の扱いに困ることも減るといふメリットもあります。

お問い合わせ

佐渡市立消費生活センター
(佐和田行政サービスセンター内)
(平日) 午前9時〜午後4時
☎57-8143

